**「href」のファイル名順（昇順）に連続表示する**

【JavaScriptの変更内容】

297 var links = d.getElementsByTagName("a");

links = Array.prototype.slice.call(links);

links.sort(function(a,b) {

var hrefA = a.getAttribute("href");

var hrefB = b.getAttribute("href");

**追加**

【href の抽出】

【ソート処理】

if (hrefA > hrefB) return -1;

if (hrefA < hrefB) return 1;

return 0;

});

298 for (var i=0;i<links.length;i++)

**※この変更によって、「ファイル名順」に連続表示できる**

**「ツールチップを表示させたくない」という要望について**

※ツールチップとは、対象にマウスポインタなどを合わせると表示される注釈・コメント

・現行は「title」をキャプションとして表示させるJavaScriptになっているので「alt」の

内容をキャプションとして表示させるため、JavaScript の「title」を「alt」に変更する。

【ＨＴＭＬの記載例】<a **href**="s15110701.jpg" rel="lightbox">

　　　　　　　　　　　　　<img src="f16070111.jpg" **alt**="キャプション１">・・①

<a **href**="s15110703.jpg" rel="lightbox">

　　　　　　　　　　　　　<img src="f16070111.jpg" **alt**="キャプション２">・・②

<a **href**="s15110702.jpg" rel="lightbox">

　　　　　　　　　　　　　<img src="f16070111.jpg" **alt**="キャプション３">・・③

※この場合、①⇒③⇒②　のファイル名順（昇順）に連続表示される

※画像のキャンプションの表示させる内容は、「alt」に記載する

**『今後の対応』の提案**

【ツールチップを表示させない場合】⇒**「title」を空白**にする

　※**「title」に記載**すれば、**ツールチップ表示可能**

1. 現行のJavaScript\_Plus.js を現状のまま残す　⇒基本的に今後使用しない方向

２）「ツールチップ非表示可能」にするため、現行のJavaScript を変更（**「title」⇒「alt」**）し、

javascript\_plus**1**.js名でlightboxに登録　⇒「ソースコード」順に連続表示

３）「ツールチップ非表示可能」にするため、現行のJavaScript を変更（**「title」⇒「alt」**）し、

JavaScript に「href の抽出」「ソート処理」を追加し、javascript\_plus**2**.js名で

lightboxに登録　⇒「ファイル名」順に連続表示

【HTMLのscript 指定例】

<script src="../../lightbox/**lightbox\_plus1.js**"></script>

　　　　　　　　　　　　　　必要に応じて指定を変更